

平成26年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	公園管理事業			
予算科目	8 款 5 項 2 目			
総合計画での位置付け	教育・文化・スポレクの振興～うるおいと生きがいのひとづくり～ スポーツ・レクリエーションの振興			
所管課情報	担当課: 都市住宅課		電話番号(内線): 543	
記入者情報	所属長: 森下 久史		担当責任者: 小寺 卓也	
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	都市公園及びその他公園の施設利用者			
根拠法令等	都市公園法、伊予市公園条例			
事業の目的	だれもが身近にスポーツに親しめる環境づくりを目指して、施設の整備及び維持管理を行なう。			
事業の内容	都市公園及びその他公園の維持管理及び施設修繕等を行うことにより、適正に施設管理を行なう。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	市民の憩いの場となるため、修繕を要する箇所のさらなる早期修繕に努める。			
改善策の 具体的 取り組み				

事業費及び財源内訳					
項 目		25年度決算	26年度予算	9月末の執行状況	26年度決算
事業費	直接事業費	20,545	18,057	7,496	14,991
	人件費	12,609	4,772	2,386	4,772
	合計	0	22,829	9,882	19,763
人件費 内訳	人工数	1.55	0.60	0.30	0.60
	人件費単価	8,135	7,954	7,954	7,954
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	12,609	4,772	2,386	4,772
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	4,544	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	958	800	0	745
	一般財源	27,652	22,029	9,882	19,018

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	25年度実績	26年度予定	9月末の実績	26年度実績
光熱水費	千円	1233	1652	760	1318
修繕費・工事請負費	千円	5986	2212	545	1725
委託料	千円	7452	9547	1506	8041
有料施設利用者数	人	11940	11940	6452	8589

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	5年間の実績
		20,713	30,000	33,000	20,000	

成果指標				
成果指標	今年度の利用人数÷過去2年間平均利用人数＝成果指標			
指標設定の考え方	スポーツ活動の環境づくりとして、有料施設の利用者数を事業の評価と考え、指標とした。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	1.01	1.01	0	0
実 績	0.99	0.71	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	幅広い世代が利用しやすい公園にするため大規模な樹木の伐採剪定、遊具及びトイレ等の更新を実施し、リニューアル化を進めていく。老朽化が著しい五色浜プールの改修計画を行い、長寿命化対策支援事業を実施していく。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	3	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	公園施設のストックの管理にあたっては、限られた予算の中で施設の機能保全のための大規模な手入れや更新などの維持管理を計画的に行うストックマネジメントの取組みが求められている。具体的には、日常的な維持管理のみを行い施設の機能が果たせなくなった時点で更新する場合と、定期的にコストをかけて手入れを行い施設をできるだけ長持ちさせたいうえで更新する場合の、それぞれのライフサイクルコストの比較を行い、最もコストが低廉となるような手法で、維持管理に取り組むようにしなければならない。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮る。
意見、課題	行政評価委員会抽出事業

行政評価委員会の答申

<p>外部評価 (行政評価委員会)</p>	<p>・事業対象が5つの公園と広場の管理であるのに、成果指標が五色浜プール利用者の増加だけとはいか がなものか。どんな指標が良いか考える余地がある。安全に事故なく市民の憩いのために使ってもらえ ばよいので、検討いただきたい。・公園管理であり、事故が起これば大きな社会問題になる。必要な お金はかけてきちっと管理しなければならない。・ホームページを見ても詳しいことが分からない。具 体的な施設の内容や料金、申込先などを記載すべきである。・成果指標を人数でやるのは、全然良く ない。お客のニーズを具体的にシートで現有するのが、評価制度だと思う。・財政面で直接事業費を 下げることはあっても、お客の満足度を下げたり、危険にさらすことがあってはならない。</p>
---------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

経営者会議の最終判断

<p>事業の方向性</p>	<p>下記の点を見直しの上、継続する。</p>
<p>意見、課題</p>	<p>長寿命化計画に基づく改修等を検討すること。</p>